

公益社団法人 東かがわ市シルバー人材センター
令和元年度事業計画

1, 基本方針

「人生 100 年時代」に向けた厚生労働省における対応には、働きたいと考える高齢者の希望をかなえるために「高齢者雇用の促進」が掲げられています。その雇用対策の概要をみると「高年齢者が地域で働ける場や社会を支える活動が出来る場の拡大」を目的として、「シルバー人材センターの活用などにより、地域における高年齢者の多様なニーズに応じた就業機会を確保する」ことが明記されています。

香川県の現役世代の雇用情勢は数年前から「改善が進んでいる」と上方修正され、有効求人倍率は連続で 1 倍台を保っているようですが、高年齢世代の雇用情勢は依然として厳しい状況にあります。米中の経済摩擦によるマイナス要因が、我が国の経済活動にも大きく影響を及ぼす可能性を秘め、国内では今年度後半からの消費税率アップに伴う景気の減速感が顕著になることも想定されます。

国は、これまで経験したことのない超高齢社会の中で、意欲と能力のある高齢者には社会の支え手となってもらうと同時に、支えが必要となった時には、周囲の支えにより自立し、人間らしく生活できる尊厳のある超高齢社会を実現させていくとともに、国民一人ひとりの意欲と能力が最大限に発揮できるような全世代で支え合える社会を高齢社会対策大綱の中で策定しています。

センター事業は、高年齢者の介護予防や、元気で働く意欲のある高年齢者をサポートすることで労働人口の増加に貢献しており、家事援助サービス事業の拡大等は、女性の社会進出を後押しし、現役世代の雇用機会の創出にも役立っています。今後とも、重要な高齢者施策の一翼を担うべく、安全で適正な就業を通じ、活力ある地域社会づくりを目的とし、平成 31 年度の事業を計画します。

2, 会員及び予算

(1) 会員

年度末会員数 550 名を目標とする。定例で毎月第二水曜日に入会説明会を開催

PDCA サイクルによる目標管理を通じて会員の確保と女性会員の拡大

関係諸団体との事業連携を深め、会員募集を行う

会員募集チラシを配布し、新規会員の募集を行う

高齢者活躍人材確保育成事業により、新規入会者を対象とした講習会を実施する。

・造園(植栽・剪定)講習 7月22日(月)から 7月26日(金)、5日間

・学童保育講習 11月18日(月)から 11月22日(金)、5日間

(2) 予算

令和元年度本体事業運営費国庫補助 B ランク 7,400 千円

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業への一層の取組みを行い、人手不足分野での就業機会の拡大を図る。

労働者派遣事業収益に係る、実績目標 30,000 千円(労働者派遣)、前年度 5,000 千円増

3, 事業

(1) 安全・適性就業推進事業

「安全は全てにおいて優先する」ことを継続的な課題として事故撲滅を目指す。特に、高所作業や機器を取扱う場合は保護具の完全着用を徹底し、ちょっとした気の緩みから発生する事故を未然に防止するなどの対策を行う。

安全で適正な就業環境づくりへの取組みのため、災害に備えた自主防災活動を推進、東かがわ警察シルバーライン連絡協議会の活動により、交通安全、地域安全啓発活動を行う。

- ① 安全・適正就業委員会、職域班合同会議の開催
- ② 安全・適正就業強化月間の設定（7月）
- ③ シルバー安全の日（毎月10日）、のぼりを立て安全意識の向上に努める
- ④ 飛石事故防止安全研修会への参加
- ⑤ 安全・適正就業に関する巡回パトロールの実施
- ⑥ 機関誌、安全パンフレットを用い会員に対する安全意識の向上を図る
- ⑦ 交通安全講習、安全就業講習会の開催
- ⑧ 適正就業推進のため、適正就業ガイドラインの活用、受託内容の自主チェックを行う
- ⑨ 安全保護具の点検

4, 普及啓発事業

- (1) 機関誌「東かがわ」47・48号の発行（年2回）
- (2) 普及啓発月間「シルバーの日」(10月)にボランティア活動を行い、事業の啓発に努める
- (3) 全国のセンターの好事例集を纏めた「月刊シルバー」の配布
- (4) 啓発パンフの活用により事業の拡大と就業機会の拡大を図る
- (5) ホームページの更新により、最新情報の提供を行なう
- (6) 就業体験を実施することにより、入会会員の拡大を図る

5, 就業開拓事業

- (1) 地域のニーズや新入会員が希望する仕事などに基づき、就業開拓や会員の確保に努め、就業機会の拡大を図る

- (2) 後継者育成及び技術の向上を目的とした技能講習会を開催する
- (3) 女性の社会進出と、雇用機会の創出を目的として、高齢者派遣事業への取組みを推進する
また、派遣労働会員のスキルアップを図るための教育訓練を行う
- (4) ブロック研修への参加により職員のレベルアップを図る

6, 会議

- (1) 理事会（会員入会の承認、各議案審議）定例開催を目標とする
- (2) 会員役員協議会会議・各種専門委員会・地区委員会（都度開催）
- (3) 職員会議（毎月）を行い、問題提起と事務局体制の強化を図る

7, 技能講習事業

- (1) 就業に役立つ実務講習や会員のスキルアップ、マナー向上のための講習会を実施
- (2) 派遣労働会員に対する教育訓練を行う（入職時の教育訓練等）

8, 職業紹介事業

- (1) 雇用就業希望者に対し、関連団体との連携により、地域の高年齢者に相応しい職業紹介事業を行う

9, 適正な組織運営と自主財源の確保

- (1) 公益社団法人として組織体制の強化を行う
- (2) 財政基盤の健全化、経費の圧縮を図る
- (3) 新たな会員の自主的な活動を推進する
- (4) 消費税の改正に伴い適正な対応を行う
- (5) 事務费率改正の検討を行う